

部局名	上下水道局	所属名	維持管理課	所属長名	植草 貢	電 話	483-6587
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9938		事務事業名称	浄水場等施設改良事業						短縮コード	経常	9938	臨時	
予算区分	会計	64	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02	改良工事費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		水道法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
水道水の安定供給のために，平成11年度以降（昭和42年4月に水道事業を開始）老朽化した水道設備の更新を図っている。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
施設の老朽化が進む中, 事業費が増大しないよう計画的に施設更新が必要である。						大項目（節）	03	第3節水道						
						中 項 目	01	1. 水道						
						小項目（施策）	01	(1)水道の運営基盤の向上						
						細 項 目	01	①水源の確保と安定供給の向上						
				実施計画の計画事業	5076	井戸長寿命化事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費	千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	浄水場及び給水場							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 睦浄水場1号井戸修繕工事，萱田3号井戸修繕工事，八千代台浄水場無停電電源装置蓄電池交換工事，村上給水場高圧機器交換工事，米本浄水場発電機始動用蓄電池交換工事，高津浄水場次亜貯留槽交換工事を行った。							
	※平成25年度に計画していること： 八千代台浄水場8号井戸修繕工事，萱田浄水場発電機始動用蓄電池及び充電器交換工事，睦浄水場太陽光発電設備工事，勝田台2号，米本6号井戸調査業務委託を予定している。							
意図 （何を狙っているのか）	安定給水ができるよう，老朽化した施設を改良する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	23年度	24年度		25年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	施設能力	m3／日	91,800	94,500	94,500	94,500	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	改良工事費	千円	16,640	42,916	32,613	57,036	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	貯水時間	時間	67	67	66	66	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	9938	事務事業名称	浄水場等施設改良事業				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			水道の運営基盤を向上させるため、老朽化した施設を計画的に更新していく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			老朽化した施設を更新するためには、経費の増加はあるが、水道の運営基盤の向上になる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☒		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
施設の計画的な管理について、議会や監査の意見あり。									

所属長コメント	長期的な水需要予測に基づく安定水源の確保，震災対応の具体的な方策を具体化した「八千代市水道事業第2次長期基本計画」を平成23年度に策定し、今後はこの計画に基づき，「安心・安全な水」の安定供給を持続するために事業を推進していく。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									